

## 会 計 (問題)

1. 次の文章の ( ) 内に適当な語句または用語を入れて文章を完成させよ。

(22点)

(1) 財務諸表の代表的なものとして、一定期間の企業の収益と費用とを対応表示して営業成績を明らかにする ( a ) と、その期間末の財務状態を示す ( b ) がある。

上記の一定期間 (ある会計期間) の費用を、その期間中に認識された収益と関連させて決定する、という損益計算の基本的な考え方を ( c ) の原則と呼ぶ。

そして ( a ) に収益および費用を記載する場合には、( d ) の原則に従わなければならない。これは、収益および費用の項目について直接に相殺することによって、その全部または一部を除去してはならない、とする原則である。

(2) 有価証券の評価について、( e ) は次のように規定している。

「有価証券については、原則として、購入代価に手数料等の付随費用を加算し、これに平均原価法等の方法を適用して算出した ( f ) をもって貸借対照表価額とする。ただし、( g ) のある有価証券については、時価が著しく下落したときは、回復する見込みがあると認められる場合を除き、( h ) をもって貸借対照表価額としなければならない。( g ) のない有価証券のうち ( i ) については、当該会社の財政状態を反映する ( i ) の実質価値が著しく低下したときは、相当の減額をしなければならない。……(以下省略)」

(3) 企業が生みだした利益のうち、配当、役員賞与などに社外支出されないで、企業内に残された部分を留保利益といい、処分済利益剰余金と未処分利益に区分される。

このうち前者の例として ( j ) がある。これは商法の規定によって設けられた科目であり、( k ) の4分の1に達するまで ①毎決算期に金銭による利益の配当額の10分の1以上を、②また中間配当を行うごとに、その配当額の10分の1を、この科目のもとで留保することが求められている。

2. 取得原価100万円、残存価値10万円、耐用年数15年の資産について以下の減価償却費を求めよ。(18点)

(1) 定額法による毎期の減価償却費

(2) 定率法による第2年度の減価償却費 (ただし減価償却率  $= 1 - \sqrt[15]{\frac{10}{100}} = 0.142$ )

3. 複式簿記に関する次の文章のうち、正しいものには○、誤りのあるものには×を解答欄に記入し、×と記入した場合には、その理由を2行以内で示せ。 (20点)

- (1) 複式簿記の基本的な考え方は、すべての取引を2回ずつ記録していくところにある。すなわち、ある取引について、ある勘定の借方に記入した金額は、必ず他の勘定の貸方に記録される。したがって、全ての勘定を集めると、借方の金額の総計と貸方の金額の総計は等しい。これらの記録のために、資産、持分、収益、費用の諸項目について勘定を設ける。
- (2) 資産の諸勘定では、増加金額は借方に、減少金額は貸方に記入するが、収益の諸勘定では、増加金額と減少金額を相殺して、増加の場合は貸方、減少の場合は借方に記入する。
- (3) 株主から100万円の出資を受けて(株)大阪商會を設立したという取引は、現金勘定の貸方に100万円、資本金勘定の借方に同じく100万円と記入する。
- (4) 原価150万円の商品を200万円で販売し、この代金200万円を掛とした取引は、商品勘定の貸方と売上原価勘定の借方にそれぞれ同額の150万円を記入し、売掛金勘定の借方と売上勘定の貸方にそれぞれ200万円を記入する。
- (5) 上記(4)で記入した商品勘定、売上原価勘定および売掛金勘定は、いずれも収益または費用に属する諸勘定である。

4. 次の用語について簡単に説明せよ。 (20点)

- (1) 保守主義の原則
- (2) 棚卸資産
- (3) 貸倒引当金
- (4) ワン・イヤールール

5. 次の科目は、貸借対照表上、「a.流動資産」「b.固定資産」「c.繰延資産」「d.流動負債」「e.固定負債」「f.資本」のいずれに区分されるか、a～fの記号で答えよ。 (20点)

- (1)株式払込剰余金 (2)海外投資等損失準備金 (3)売掛金 (4)合併差益 (5)買掛金
- (6)退職給与引当金 (7)未払費用 (8)半製品 (9)営業権 (10)社債発行費

以上

## 会計（解答例）

1. (1) a (損益計算書), b (貸借対照表), c (収益費用対応), d (総額主義)  
 (2) e (企業会計原則), f (取得原価), g (取引所の相場), h (時価), i (株式)  
 (3) j (利益準備金), k (資本金)

2. (1) 6万円 (2) 12.18万円

3.

○または×	× の 理 由
(1) ○	
(2) ×	収益諸勘定では増加金額と減少金額とを相殺しないで、それぞれ貸方、借方に記入する。
(3) ×	現金勘定の貸方ではなく借方に、また資本金勘定の借方ではなく、貸方に記入する。
(4) ○	
(5) ×	商品勘定、売掛金勘定は資産勘定で、売上原価勘定のみが費用勘定である。

4. (1) 「企業の財政に不利な影響を及ぼす可能性がある場合には、これに備えて健全な会計処理をしなければならない」という企業会計上の一般原則の一つ。
- (2) 販売することを目的に所有される商品や製品、あるいはこうした製品をつくるための原材料のこと。半製品、仕掛品、貯蔵品（在庫品）も入る。
- (3) 売上債権、貸付金などの回収もれ、貸倒れの危険に備えて決算時に設定される貸倒損失見積額のこと。この見積額を損益計算上、当期費用として計上し、損益計算の正確を期するとともに、貸借対照表上、期末債権に対する評価的あるいは相殺的な意味をもつもの（評価性引当金）として表示し、資産としての債権を適正に評価しようとするものである。
- (4) 流動資産と固定資産、流動負債と固定負債とを区別するに際し、一年という期間を基準として行なうルールのこと。

5. (1) f (2) f (3) a (4) f (5) d  
 (6) e (7) d (8) a (9) b (10) c

## 経 済 (問題)

1. 次の文章が正しい内容となるように、( ) に適当な用語または記号を入れよ。

(14点)

- (1) 一国内で、一定期間(通常は1年)に生産された財・サービスの総額(付加価値の総和)を( ㉑ )と呼び、( ㉒ )と略記号で表す。
- (2) これに対し( ㉓ )は、その国の住民による総生産額(付加価値の総和)のことで、( ㉔ )と略記号で表され、( ㉕ )、分配、( ㉖ )の三つの側面から測定することができる。
- (3) 民間部門における貯蓄が投資を上まわっており、政府の財政収支が黒字となっていれば、国際収支における経常収支は必ず( ㉗ )となっている。

2. 政府活動と貿易を考慮しない経済モデルでは、総生産(Y)=消費(C)+投資(I)の関係式が成立する。いま政府活動(政府支出:G)と貿易(輸出:X、輸入:IM)をも考察の対象とすると、このYの算式(Y=C+I)は、どのようになるか。(10点)

3. 次の文章の( )内に適当な変数、数式または言葉を入れて文章を完成させよ。

(18点)

貨幣量をM、貨幣の流通速度をV、国民所得をYとすると、

( ㉑ ) =  $\alpha$ ( ㉒ ) (ここに $\alpha$ は比例定数)という関係が成り立ち、これを更に変形すると、 $M = \left(\frac{㉓}{㉔}\right)Y = kY$  (ただし  $k = \frac{㉓}{㉔}$ ) という式が導かれる。この式を一般に( ㉕ )と呼び、kを( ㉖ )のkと呼ぶ。

4. 財政政策について述べた次の文章の( )内に下の語群から適当な用語を選んで入れ、文章を完成させよ。(解答はa,b,c,……の記号で記入すること) (12点)

財政支出の増大は、乗数プロセスを通じて国民所得を増加させ、同時に貨幣需要も増大させる。ところが財政支出の増大は( ① )には影響を与えないので、( ② )の上昇をもたらす。その結果( ③ )が抑制され、それが乗数プロセスを通じて国民所得の水準を減少させる方向に作用する。財政政策のこのような副作用的効果を( ④ )という。

- a. 利子率    b. 貨幣供給    c. 貨幣需要    d. 貯蓄率    e. 限界消費性向    f. 投資  
g. クラウディング・アウト効果    h. 乗数効果

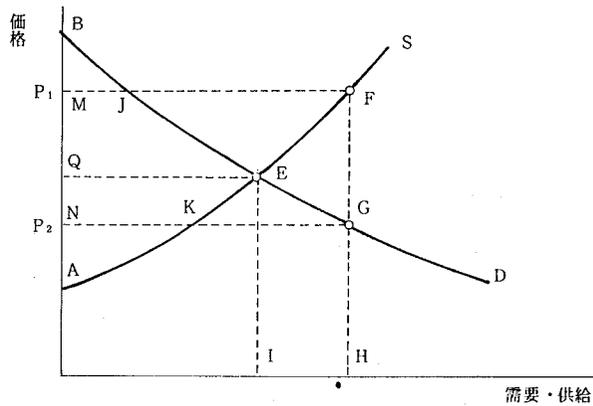
5. 次の文章のうち、正しいものには○、間違っているものには×を解答欄に記入せよ。(15点)

- (1) 需要曲線が水平に近いほど、需要は価格に敏感に反応する。  
 (2) 完全競争市場においては、ある企業が供給量を増大させると、価格は下がる。  
 (3) 完全競争市場においては、各企業の最適供給量は、その企業の費用構造のみによって定まる。  
 (4) 間接税の導入は、供給曲線を上方にシフトさせる。  
 (5) 独占的企業に対する天井価格規制は、供給量の減少を意図している。

6. 下図は日本の米価政策における米の需要と供給を図示したものである。P<sub>1</sub> は生産者米価、P<sub>2</sub> は消費者米価を表す。次の文章の ( ) 内に下の語群から適切なものを選んで入れ、文章を完成させよ。(解答は a, b, c, …の記号で記入すること) (21点)

政府が米価に介入しない場合に比べて、消費者余剰は図の( ① )の面積だけ( ② )し、生産者余剰は図の( ③ )の面積だけ( ④ )する。一方、政府の財政負担は図の( ⑤ )の面積に等しいので、結局、総余剰は図の( ⑥ )の面積だけ( ⑦ )する。

- ① a.QEGN b.MFEQ c.MJEQ d.QEKN ② a.増加 b.減少 ③ a.QEGN b.MFEQ c.MJEQ d.QEKN  
 ④ a.増加 b.減少 ⑤ a.MJEKN b.MFKN c.MJGN d.MFGN ⑥ a.MJEKN b.JFE c.EFG d.EGK  
 ⑦ a.増加 b.減少



7. 次の用語について簡単に説明せよ。(10点)

- (1) 限界消費性向 (2) ハイパワードマネー

以上

## 経済（解答例）

1. (1) (国内総生産) (GDP)  
(2) (国民総生産) (GNP) (生産) (支出)  
(3) (黒字)
2.  $Y = C + I + G + X - IM$
3. ①(MV) ②(Y) ③( $\alpha$ ) ④(V) ⑤(ケンプリッジ方程式)  
⑥(マーシャル)
4. ①(b) ②(a) ③(f) ④(g)
5. (1) ○  
(2) ×  
(3) ○  
(4) ○  
(5) ×
6. ①(a) ②(a) ③(b) ④(a) ⑤(d) ⑥(c) ⑦(b)
7. (1) 所得の増加のうち消費にまわされる比率。つまり所得の増加分で消費の増加分を除いた率。  
(2) 現金通貨発行高プラス民間銀行の中央銀行に対する準備預金（つまり中央銀行が市中の民間経済主体に対して負っている負債総額）。① 家計・企業・金融機関が保有する現金と ② 金融機関が中央銀行に対して保有する準備預金とからなるのが通常である。